

<NTT JAPAN RUGBY LEAGUE ONE2023-24 第7節 試合結果>



25 - 20



平素はマツダスカイアクティブズ広島(以下、SA 広島)の活動にご理解・ご協力いただきまして、誠にありがとうございます。

先日行われました NTT ジャパンラグビーリーグワン 2023-24 第7節、中国電力レッドレグリオンズ(以下、中国 RR)戦の試合結果をご報告します。

■ 試合概要

開催日時 : 2月25日(日) 14:00 キックオフ

開催場所 : バルコム BMW Stadium (広島県)

試合結果 : SA 広島 **25** - 20 中国 RR

《試合詳細》 : <https://league-one.jp/news/2989>

《ハイライト動画》 : <https://league-one.jp/video/423>

■ 試合内容

1月27日(土) 21-22と遠い1点で涙を呑んだ中国電力レッドレグリオンズとの“広島ダービー”第2戦、スカイアクティブズ広島のファミリー(SA 広島のファンの皆さま、パートナーの皆さま、マツダ社員の皆さま、応援団の皆さま)の皆さんの熱い声援のおかげで、**25-20**で見事リベンジマッチを制しました。

当日は、「HIROSHIMA UN1000ON」と題した、「3試合で来場者数10,000人を目標としたプロジェクト」の2戦目で、来場者数は2,421人。2試合 合計5,075人となりました。(1万人の頂きまであと、4,925人)

会場外では、ステージイベントが開催され、心に響く炭酸系シンガーソングライター「楓子」の歌唱、広島県警音楽隊「ザ・メイプルウインズ」の圧巻の演奏とユーモアのあるミュージックパトロール、元気いっぱいの子アリーディングを披露した「ドリームレインボー」のパフォーマンスで試合前から来場者を盛り上げました。

SA 広島は、前節の布陣から **3番:金山選手(生産調達物流G)**、**5番:ナッシュ・タイ選手(総務部)**、期待の新加入 **8番:ジャクソン・ピュー選手(総務部)**、**9番:後藤選手(法人・職域営業部)**を先発起用します。

【SA 広島 1st キャップを獲得 8番:ジャクソン・ピュー選手】



試合は、SA 広島キックオフで始まりました。試合序盤、第 1 戦のようにお互いの意地とプライドがぶつかり合う好ゲームの予感を感じる出だしとなりました。攻めては守られ、守りながら攻める SA 広島フIFティーンは、徐々にリズムを作っていきます。すると、前半 13 分 SA 広島が均衡を破ります。相手の反則からペナルティゴールを選択し、**10 番:ボーディン・ワッカ選手(総務部)**が落ち着いて決め、3-0 と試合を動かします。

【縦横無尽に走り回る 7 番:デヴィンフェリス選手】



【得意なランプレーで魅せた 11 番:亀井選手】



先制した後も、ラグビーの魅力が伝わる一進一退の攻防が続きますが、両チームともなかなかチャンスを生み出すことが出来ない時間帯が続きます。試合が動いたのは前半 23 分、SA 広島の反則に対して、中国 RR はショット選択します。ペナルティゴールを決められ 3-3 とゲームが振り出しに戻ります。

しかし、すぐに SA 広島がチャンスを掴みます。リスタート後のキックを獲得し、FW、BK と広くグラウンドを使うアタックでスペースを作ります。外に大きく空いたスペースに **15 番:崎口選手(市場戦略 G)**の絶妙のキックパスが **14 番:中村選手(用品企画開発 G)**に渡し、最後はゴールラインにグランディングし 8-3 と点差を広げます。

出足のいいディフェンスをする中国 RR に対して、なかなか前進することが出来ない SA 広島は、前半 34 分、ディフェンスから勝機を得た中電 RR の選手にミスボールを拾われ、またも同点に追いつかれます。(8-8)同点のまま前半終了すると思われた前半残り 2 分、敵陣ラインアウトから FW 一体となったモールを組み、最後は **2 番:武田選手(ASEAN 事業室)**がトライを奪い 13-8 と 5 点差をつけて前半終了となります。

【鉄壁のモール DF で相手を止める。中心 4 番:田中選手】



【トライを讃えるフIFティーン。トライ 2 番武田選手】



前回の二の舞にならないように、しっかりとハーフタイムでチームの意思統一をはかったフIFティーンは、後半も先に仕掛けます。しかし、自分たちのミスから反則を犯し、後半早々中国 RR にペナルティゴールを決められ 13-11 と 2 点差に詰め寄られます。SA 広島は、レフリーとの解釈の違いはあるものの、規律を守ることが出来ず、後半 14 分、17 分にペナルティゴールを決められ、ついに逆転を許してしまいます。(13-17)“広島ダービー”1 戦目のデジャブのように中国 RR 選手の動きが活発になります。しかし、その流れを断ち切ったのは、本日、「Player of the match」に選出された **10 番:ボーディン・ワッカ選手(総務部)**でした。後半 22 分、ポジションを SO(スタンドオフ)から FB(フルバック)に変更となっていた**ワッカ選手**は、元 7's NZ 代表(7 人制ラグビーニュージーランド代表)を思い出すように、大きく空いたスペースでは敵なしのランを披露(トライ)し、会場を盛り上げます。(18-17)

【キレのあるランを披露する:10 番ボーデン・ワッカ選手】



【勝利を決定づけた 12 番:ジェイコブ・アベル選手】



後半 32 分、ペナルティゴールを決められ、18-20 と再逆転されますが、本日の主役となった**ワッカ選手**の輝きを止めることは出来ません。水を得た魚のように、自分の相応しい間合い、場所を示すように、**ワッカ選手**の突破から最後は **12 番:ジェイコブ・アベル選手(総務部)**がボーナスポイント(3 トライ差以上の勝ち追加で勝点 1 点を付与となる。)となるトライを奪い、25-20 でノーサイドとなりました。

◆「Player of the match」に選出されたボーデン・ワッカ選手



会場にお越しいただいた SA 広島ファミリー(SA 広島のファンの皆様、パートナーの皆様、マツダ社員の皆様、応援団の皆様)の力強い声援のおかげで、第 1 戦の雪辱を晴らすことが出来ました。次回、4 月 6 日(土)の広島ダービー最終決戦では、3 戦合計 1 万人の動員と、1 勝 1 敗からの勝ち越しを達成し、広島ダービーを成功裡に収めたいと思います。チームはこれで 3 勝 3 敗勝ち点 14 の 3 位となります。皆さんに誓った『**D3 優勝=D2 昇格**』を実現するため、勝って反省できるように、規律を守り、仲間を信頼し、日々の練習から質の高いレベルでこれからも精進していきます。

次節から、今後の順位を大きく左右する非常に大事な試合が続きます。3 月は 3 試合で、2 月 25 日“広島ダービー”での勝利の勢いそのまま、まずは 3 月 2 日(土)の試合にともに挑みたいと思います。次節は福山でのホーム試合です。昨シーズン、地元の皆さんとの共創企画で、会場を大いに盛り上げて頂きました、福山通運ローズスタジアム(福山市)での開催となります。是非、試合会場にお越し頂き、スカイアクティブズ広島への熱い応援を宜しくお願い致します!!

■ゲームを振り返って

田中選手

素直に試合に勝つことができたこと大変嬉しく思います。広島ダービー1 戦目、日野戦と歯痒い敗戦となり、気持ち的にきつい日々を過ごしておりましたが、この勝利により少しはチームとしても、自分としても後半に向けて頑張れる勝利となりました。ただ、この試合でも中国 RR さんの激しいプレッシャーを受け、ペナルティで失点するなど、自分たちの規律の乱れにより失点を重ねた結果、思うように進めなかったと思います。しっかりと反省点を見つめ返し、必ず D2 へ昇格します。

北島選手

1 戦目の悔しさを胸に刻み、チーム一丸となって挑んだこの一戦で、我々にとって大きな勝利を手にすることが出来ました。中国 RR さんとの激しい戦いを終えて、中国 RR さんのチームで戦う姿勢、チームの結束力を肌で感じる事が出来た貴重な一戦となりました。今回の勝利で、一つ一つのプレーに誇りを持ってプレーするために、日々の練習から自信になるまで行わなければいけないと自覚致しました。

SA 広島の選手たちの努力と、ファンの熱い応援が交わり合った結果であり、勝利を喜ぶとともに、次戦にむけて成長をしていきたいと思えます。

これからもスカイアクティブズ広島は、皆さんと共に成長し、より多くの勝利を目指して進んでいきます。

《カメラマン》

佐々木 和彦(技術本部 ツーリング製作部 第1製作課 第1製作係)

大竹 文隆(カスタマーサービス本部 技術サービス部 技術情報G)

プレー画像：

■NEXT GAME INFORMATION📺 (JAPAN RUGBY LEAGUE ONE 第8節)

開催日時 : 2024年3月2日(土) 13:00 キックオフ

開催場所 : 福山通運ローズスタジアム (広島県)

対戦相手 : 清水建設江東ブルーシャークス

※試合は、以下で放送されます。

Jスポーツ オンデマンド : 2024年3月2日(日) 12:55~15:00 (生放送)

■清水建設江東ブルーシャークス戦にむけての意気込み

中野選手

次戦は、試合を重ねるごとに本来のチーム力を上げてきている、ディビジョン3で2位の清水建設江東ブルーシャークス戦です。この一戦に勝利することで Div.2 昇格への扉が少し開く大事な一戦になります。

前回(1/13)は、ノーサイドの瞬間まで全員が粘り強い DF をやり切ることで、勝利することができました。

今回も勝利するために、全員で同じイメージを持ち、最高の準備を行い試合に望みたいと思えます。

引き続き熱い応援、よろしくお願いします。

中島選手

中国 RR 戦と同じ規律が乱れるようなことがあれば、江東 BS には勝てません。常に相手にプレッシャーをかけ続け、勝利を手繰り寄せたいと思えます。また、D2 昇格に向けチームが一つになる必要があります。

中国電力戦のように皆さんと勝利を共に喜ぶため、チーム一丸となって全力で挑みますので、福山開催となりますが、会場でスカイアクティブズ広島の応援をお願いします!!

以上